肥料価格言騰対策のごおんをいり

≈肥料価格高騰に直面する農家の皆様を支援します

肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和の ため、化学肥料の低減に向けて取り組む農業者の 皆様の**肥料費を支援**します。

支援の対象となる肥料

令和4年6月から令和5年5月に購入した肥料(本年の秋肥と 来年の春肥として使用する肥料)が対象です。

支援の内容

化学肥料低減の取組を行った上で前年度から増加した肥料費について、その**85%**(国:70%+県:15%)を支援金として交付します。

支援金 =

当年の肥料費

当年の肥料費÷価格上昇率÷使用量低減率

国:0.7

申請に必要なもの

次の2つがあれば申請できます。

昨年秋肥(<u>今和4年6月~10月に注文</u>)、本年春肥(<u>令和4年11月~令和5年5月に注文</u>)の購入価格がわかるもの(注文票など)

た。 昨年秋肥と本年春肥は、それぞれをまとめて、<u>別々(秋肥・春肥)に申請</u>してください。 注文票のほか、<mark>領収書</mark>または<mark>請求書</mark>が必要です。

② 化学肥料低減に向けた取組に2つ以上取り組むこと (次のページのチェックシートで申告していただきます。)



農業者の皆様に記入いただくもの

•	
J	

化学肥料低減計画書

作付概要

111111112		
作物名	作付面積(ha)	
000		
000		
その他		
計		

「令和4年度又は令和5年度の取組」欄のうち、 取り組めるものに〇を記入してください。

2つ以上にOが付けばOKです。

•	これまで既に取り組んでいるものもカウント
	できます(その場合、1つ以上は、新しい取組
	または従来の取組の強化・拡大(「◎」で記入)
	を含むようにしてください。)

1. 実施する(してきた)取組メニューに「O」を付してください。

2. 「令和4年度又は令和5年度の取組」には、実施する取組メニューが2つ以上必要です。そのうち 1つ 以上は、新しい取組、従来の取組の強化・拡大(「◎」で記入)を含むようにしてください。

1111

取組メニュー	前年度までの 取組	令和4年度又は 令和5年度の取組
ア 土壌診断による施肥設計	\circ	0
イ 生育診断による施肥設計		
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入		
エ 堆肥の利用	0	0
オ 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)		
カ 食品残渣など国内資源の利用(エとオ以外)		
キ 有機質肥料(指定混合肥料等を含む)の利用		
ク 緑肥作物の利用		
ケ 肥料施用量の少ない品種の利用		
コ 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用		
サ 可変施肥機の利用(ドローンの活用等も含む)		
シ 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等) の利用		
ス 育苗箱(ポット苗)施肥の利用		
セ 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの 施肥量・肥料銘柄の見直し(ア〜スに係るものを除く。)		
ソ 地域特認技術の利用()		

私は、	添付l	した領収書(請求書)等記載の肥料(肥料費)について以下のとおり、確約します。
		令和4年秋肥又は令和5年春肥として確実に購入し、自らの農業生産に使用します。
		ック欄にチェックした上で署名してください。
		仟夕 (白罗)

(注) 当年の肥料費は、秋用肥料については令和4年6月~10月、春用肥料については令和4年11月~令和5年5月に発注したことを証明する書類(注文票等)と、参加農業者が肥料費を支払ったことを証明する書類(領収書等)または支払い義務が生じていることを示す書類(請求書等)を提出すること。

申請方法

農業者グループでの申請となり、**農協や肥料販売店**などでまとめて申請していただくことを想定しています。また、**5戸以上の販売農家**グループでも書類の作成ができれば申請が可能です。

申請先や申請期限は、**お近くの農協、肥料販売店**にお問い合わせく ださい。



詳細は、熊本県肥料価格高騰対策ホームページをご覧ください。

https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/74/150350.html

スケジュール

今後のスケジュールは、概ね以下のとおりです。

- ・7月26日まで:県協議会への令和5年度(2回目)の申請期限
- ・9月中下旬ごろ:農業者グループへの支援金の交付(2回目)

※今回が最終の募集です。漏れのないよう申請ください※

問い合わせ先

本事業に申請したい方は、肥料を購入した農協や販売店等におたずね下さい。

その他事業に関しては、以下の問い合わせ先におたずねください。

- ■事業全般に関すること 阿蘇市役所 農政課 農業振興係 ☎0967-22-3274
- ■書類の内容・申請方法に関すること
 肥料価格高騰対策事業サポートセンター ☎096-213-6531